



歯っぴー通信



2020年
11月

KIDA DENTAL CLINIC 喜田歯科医院

あなたやあなたのまわり、口臭、大丈夫ですか？

口臭は、本人やまわりの人が不快に感じる呼気のニオイで、口臭があると自覚がある人は80%を超えるといわれます。口臭の原因は大きく分けて2つあります。

1つめは、内臓など体に原因がある場合で、消化不良の場合は、食べたものが胃や腸で停滞し、異常発酵することで腐ったような臭いの口臭が発生するのが特徴です。肝機能低下や糖尿病など体が原因の場合、内科受診がおすすめです。

2つめは、口の中に原因がある場合で、「舌苔（ぜつたい）」という舌の汚れや、歯の汚れ（プラーク）、虫歯、歯周病などが考えられます。

ともに、自分では気がつかない、周囲も指摘しないこともありますので、気になる方はご相談下さい。



週刊ポストによると、最も臭いがするのは中高年女性という調査結果もあります。

口腔外バキュームをご存知ですか？

クリーンで安全な診療環境を保つ為に役立つ装置です。

口腔外バキュームとは、患者様のお口の外側で使用する大きな吸引装置の事です。

口腔外バキュームは治療中に飛び散る唾液や血液、入れ歯、歯科材料を調整する時に発生する削りカス、金属の破片も吸い込みます。



さらに、感染の恐れのあるウイルスまで吸引し、空気中への浮遊を阻止します。口腔外バキュームは院内感染を防止するために非常に有効な機器なのです。

当院では、各チェアーサイドに完備されております。ご安心下さい。



NHK健康CH 鶴見大学歯学部附属病院 准教授 中川洋一先生
東京医科歯科大学大学院 教授 川口陽子先生より

歯科での口臭治療とお家での予防

口臭の治療は、まず原因を特定することが第一です。全身疾患が原因と疑われる場合、内科を紹介します。

歯周病が原因であれば、当院で治療を受けながら、歯科衛生士が常に口の中がキレイであるよう、歯みがき指導をします。歯間ブラシやデンタルフロスを使うと、より効果的です。



唾液の減少が原因の場合は、しっかり噛んで食事をするように心がけましょう。年齢をとると唾液量は減りますが、耳やあごの下あたりを優しくなでたり、ガムを噛むことで、唾液の分泌をよくすることができます。



口の中が乾燥すると口臭が出やすいので、鼻呼吸を心がけることも大切。こまめに水分をとるようにすれば、口の中が潤い細菌が繁殖しにくくなります。

舌苔の除去も大切です。1日1回舌ブラシを使ってケアを行いましょう。口臭が一番強いのは朝なので、朝食をとる前にケアするのが効果的です。

他の原因もまれにあります。その場合、特殊な検査や、専門医への紹介もございます。ご相談下さい。



喜田歯科医院

吹田市原町4丁目23-4

06-6388-1900



QRコードからHPをご覧下さい